※番号は一般質問の発言順です。

一般質問

定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今定例会では、3月3日から9日の中で4日間行われ、19名の議員から36の質問があり、行政側の対応をただしました。掲載内容は、それを要約したものです。詳しくは、会議録、会議録検索システムでご覧いただけます。

○会議録（5月下旬発行予定）
図書館、市政図書室
○会議録検索システム（5月下旬更新予定）
市ホームページ
市内公共施設に設置の市民向け情報端末機（パソコン）…市役所本庁舎1階市民相談室、七生支所、中央図書館及び分館、市政図書室、中央公民館、市立病院

本会議の様子をインターネットで録画配信しています。
市ホームページ ⇒ 市議会・議会中継 から
http://www.city.hino.lg.jp/

①鵜澤　敏子（民主市民ネットワーク）

人と地域にやさしい歩行空間をめざして！

問1　道路点検隊の活動成果について問う。
答1（まちづくり部参事）　道路の危険箇所を表示するために作成したヒヤリマップが、道路修繕を検討する際の重要なデータとして活用されています。
問2　障害者、高齢者などの立場に立った歩行空間の確保について問う。
答2（まちづくり部長）　日野市ユニバーサルデザイン推進条例の基準に沿った整備を行っていく予定です。
問3　子どもたちのマナーや思いやりの心を育む教育活動について問う。
答3（教育部参事）　市立の幼稚園や小学校において、他者との共生、寛容の心を学んでいます。今後とも、心の教育の充実を図っていきます。

②窪田　知子（公明党）

高齢者が安心して暮らせる環境づくりについて

問1　地域医療体制の整備について考えを問う。
答1（健康福祉部長）　南多摩医療圏外の近隣市との連携など、広域的な取り組みを考えています。
問2　高齢者住宅施策におけるシルバーピアの位置付けと今後の方向性は。
答2（健康福祉部長）　住宅確保の主要施策としていますが、今後は民間のサービス付き高齢者向け住宅の動きを踏まえ方向性を検討していきます。

給食の新たな取り組みについて

問　高齢者の生きがいや、健康につながるふれあい給食の実施について問う。
答（教育部長）　地域との交流事業の中で実施しており、対応可能な中で今後も継続していきます。

③佐藤　洋二（無会派）

倒れた、周りの人がAED使用

問1　コンビニエンスストアにAED設置を依頼出来ないか。
答1（総務部長）　市からも働きかけていきます。
問2　操作方法を市民にどう広めていくのか問う。
答2（総務部長）　市の防災訓練等で周知しています。また、日野消防署に依頼すれば、地域の行事で署員によるAED訓練を受けることが可能ですので、積極的にPRしていきます。

紙おむつの再資源化は、できないものか

問　ごみ削減と合わせ、燃料化は出来ないか問う。
答（クリーンセンター長）　処理段階でのにおいや衛生面、収集体制やコスト面を考慮すると、再資源化を推進する段階ではないと考えます。

④池田　利恵（自民クラブ）

第5次基本構想計画の見直しの可否は？

問　市民意識調査報告等で要望の高い「高齢者施設の充実」の項目を、目指すまちの姿に盛り込んでいないのはなぜか。
答（企画部長）　施設整備等の具体的な内容は、介護保険事業計画で示しています。23年度に策定予定の第5期日野市介護保険事業計画で、更に検討します。

子宮頸がんワクチンの接種に要注意！

問　接種にかかわる学校の対応について問う。
答（教育部参事）　児童・生徒や保護者の理解を深める取り組みとして、養護教諭の研修を行い、各学校の保健学習を充実させます。併せて、保健だより等による感染症への理解と予防への啓発を行っていきます。

⑤大高　哲史（日本共産党）

家賃負担軽減の拡充と空き家対策で、地域の活性化を！～だれもがいつまでも住み続けられる日野市へ

問1　団地を活性化するため、URや周辺大学に学生のハウスシェアリングを働きかけてはどうか。
答1（まちづくり部長）　板橋区の先進事例等を参考に、URと連携して調査・研究していきます。
問2　市の高齢者向け賃貸住宅家賃助成制度をURの賃貸住宅と公社住宅に適用できないか。
答2（健康福祉部長）　研究課題の一つとして取り組んでいきます。
問3　UR住宅を市で借り上げ、低所得者、高齢者向けに提供できないか。
答3（総務部長）　公平性の問題や公営住宅のあり方など、多くの面で検討が必要になります。

⑥峯岸　弘行（公明党）

市制50周年に向けて、わが市の観光振興策を問う～「新選組のふるさと」から「新選組の聖地」へ「来て、見て、食べて、体験して、買って、帰って、また行きたくなるまち日野」

問　市にゆかりのある有名人を起用した日野観光大使を創設し、日野市をPRしてはどうか。
答（まちづくり部長）　大きな効果があると思いますので、検討を進めていきます。

野焼き対策について

問　野焼き・屋外焼却禁止についての対応を問う。
答（環境共生部長）　通報により、職員が現場に急行し確認の上、指導をしていますが、今後も広報、自治会の回覧、ホームページ等で啓発活動に努力していきます。

⑦中野　昭人（日本共産党）

暮らしがこれだけ大変になっている時、市民に説明もせず、5億円もの国民健康保険の大増税は許されない！

問　増税案を議会に諮る前に、国保加入者に説明するべきではないか。
答（市民部長）　国民健康保険運営協議会から答申され上程したものです。

平山6丁目の違法生コン工場問題の早期全面解決へ、いま特定行政庁・日野市長に問われていること

問　来年6月30日までに工場を移転させるための働きかけについて問う。
答（まちづくり部長）　現時点において、生コン業者が移転先を探していないという判断は出来ません。従って、操業停止の前置的指導は行っていません。

⑧中嶋　良樹（民主市民ネットワーク）

スポーツの振興について

問1　スポーツ振興による影響と期待及び効果は。
答1（教育部参事）　市民の健康増進や交流の活性化、また子どもたちの体力向上等の効果が期待されます。長期的には、心身共に健康となることで、医療及び介護費の抑制につながると考えます。
問2　目指すまちの姿を達成するための具体的な取り組みについて問う。
答2（教育部参事）　総合型地域スポーツクラブ等への支援や、南平体育館の改修等を検討します。

さらに安心して子育てのできるまちに！

問　子育て環境の整備をどのようにしていくのか。
答（子ども部長）　子育てを学ぶ機会を提供し、地域の人のつながりを強める施策を展開します。

⑨奥野　倫子（日本共産党）

管理が難しくなった私道を市道に！

問　市の見解を問う。
答（まちづくり部参事）　日野市道路線の認定、廃止等に関する取扱規程に従い対応しています。

障がい者（児）対応、災害時対応等に備え歯科医療体制の整備を急げ！

問　障害者歯科診療所の開設は出来ないか。
答（健康福祉部長）　開設の予定はありませんが、今後も市立病院で出来る限り対応していきます。

TPP締結が市民生活に与える影響を明確にし、市を挙げて反対を！

問　国内の農業を破壊するTPPへの考えを問う。
答（まちづくり部長）　今後の政府の動向を注意深く見守っていきます。

⑩古池　初美（民主市民ネットワーク）

市民自治が発揮される2020プランに！

問　実施計画の策定に、市民はどのようにかかわっていけるのか。
答（企画部長）　3年ごとに実施計画の見直し作業を行いますが、各施策の進捗状況をホームページ等で公表し、併せて地域での説明会等も行いながら、意見を頂く体制をとりたいと考えます。

労働者が安心して働ける公契約の推進を

問　労働者の労務単価確保について、考えを問う。
答（総務部長）　入札制度の競争性、経済性を基本としつつ、労働者の賃金改善に配慮を促すことは、適正な事業の履行と品質の確保につながるものと認識しています。今後も総合評価方式の適用拡大に努めていきます。

⑪谷　和彦（自民クラブ）

「自治に親しみ自治を楽しむ」取り組みについて

問1　基本姿勢を問う。
答1（企画部長）　公民協働を進め、市民がまちづくりにかかわることが出来る仕組み作りが必要であると考えています。
問2　自治会活動の必要性について認識を問う。
答2（企画部長）　高齢者の問題、防災などの面で重要な役割を担っていただいていると考えます。

特別支援教育について―ユニバーサルデザインの取り組み等―

問　通常学級における取り組みについて問う。
答（教育部参事）　すべての子どもたちに有効であるユニバーサルデザインの視点に立った授業改善を行い、特別支援教育を推進していきます。

⑫清水　登志子（日本共産党）

給食費の値上げは中止し、無料化へ向けて踏み出せ

問　値上げの中止とともに、国や都に無料化を求めていくべきではないか。
答（教育部長）　内部努力の限界もあり、やむを得ないものです。国・都へ引き続き働きかけます。

待ったなしで実施を、二中の建て替え

問　教育委員会の考えは。
答（教育長）　人口予測や財源確保をきちんと議論し、安全確保に向け早急に取り組んでいきます。

今度こそ、市民の声を聞いて進めよ、市立病院の跡地活用

問　今後の進め方を問う。
答（総務部長）　定期借地権による賃貸を基本に、地域への丁寧な情報提供と意見を伺う場も設けたいと考えています。

⑬古賀　壮志（自民クラブ）

市営火葬場の課題克服を

問1　日野市民が利用出来る火葬場と、その利用実績について問う。
答1（環境共生部長）　日野市営火葬場と南多摩斎場が利用可能です。平成21年度の利用件数は、市営火葬場が626件、南多摩斎場が469件で、利用実績は毎年微増しています。
問2　市営火葬場の老朽化に対する市民からの具体的な要望について問う。
答2（環境共生部長）　建物が古いため綺麗にして欲しい、なぜ、このままの状態にしておくのか等の意見があります。
問3　市営火葬場の今後の修繕計画と展望は。
答3（環境共生部長）　市民要望を踏まえ、現状を維持しながら施設の延命化を図ることを基本とし、計画的に修繕していきたいと考えています。